

平成28年度一般会計繰入金の内訳

(単位:千円)

	事業合計	こころの医療センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	備考
項目1 人材育成に要する経費	83,516	61,663	21,853	-	-	
項目2 救急医療の確保に要する経費	123,108	87,573	35,535	-	-	
項目3 保健衛生行政事務に要する経費	871,873	13,141	14,442	765,465	78,825	
災害拠点病院に要する経費	5,406	5,406	-	-	-	
感染症対策に要する経費	-	-	-	-	-	
院内保育所運営に要する経費	5,925	5,925	-	-	-	
認知症疾患センター運営に要する経費	1,810	1,810	-	-	-	
医療行政に要する経費	858,314	-	14,024	765,465	78,825	
へき地医療に要する経費	-	-	-	-	-	
集団検診、医療相談等に要する経費	418	-	418	-	-	
項目4 経営基盤強化対策に要する経費	281,435	46,599	229,957	-	4,879	
不採算地区に立地することにより要する経費	218,364	-	218,364	-	-	
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	3,050	1,514	1,121	-	415	
共済組合追加費用の負担に要する経費	60,021	45,085	10,472	-	4,464	恩給制度に係る追加費用
項目5 高度医療に要する経費	-	-	-	-	-	
項目6 特殊医療に要する経費	80,317	66,710	13,607	-	-	
小児・周産期医療に要する経費	-	-	-	-	-	
リハビリテーションに要する経費	-	-	-	-	-	
生活指導、訪問指導に要する経費	13,607	-	13,607	-	-	
アルコール医療に要する経費	36,950	36,950	-	-	-	
認知症医療に要する経費	11,688	11,688	-	-	-	
精神科早期介入に要する経費	18,072	18,072	-	-	-	
項目7 建設改良に要する経費(企業債利息支払)	77,245	44,164	467	32,601	13	償還金利息の一部補助
項目8 精神病院運営割高経費	521,040	521,040	-	-	-	
項目10 公的基礎年金拠出金に要する経費	73,914	56,312	12,990	-	4,612	
項目11 児童手当に要する経費	15,955	-	-	-	15,955	2病院分を一括計上
収益的収入 合計	2,128,403	897,202	328,851	798,066	104,284	
項目12 建設改良に要する経費	750,013	245,727	10,907	492,366	1,013	
建設改良費	33,398	32,840	-	558	-	
企業債償還金(元金支払)	716,615	212,887	10,907	491,808	1,013	償還金元金の一部補助
資本的収入 合計	750,013	245,727	10,907	492,366	1,013	
合計	2,878,416	1,142,929	339,758	1,290,432	105,297	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

1. こころの医療センター

項目1：人材育成に要する経費 **繰入金** **61,663千円**

－（細目1）医師・看護師等の人材育成に要する経費

初期臨床研修の養成課程の中で、精神科医療を履修する必要があり、当院は一般科を希望する医師についても、臨床研修病院の協力病院として多職種による研修プログラムを構築し、1人当たり1ヶ月間の研修受入を行い、県内医療機関への定着に寄与しています。

また、県内看護師確保・定着の取組として、看護実習生の受入を行っています。精神科看護を実習できる病院は数少ないことから当院の果たす役割は大きくなっています。

これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
初期研修医の養成に係る経費	給与費	14,770	初期研修医受入数	前期 5人 後期 2人	前期 3人 後期 3人
看護師の養成に係る経費	給与費	47,063	看護実習生受入数	1,850人	1,578人
	経費 (収益)	930 1,100			
			コメディカル実習生受入数	340人	303人
			指導者研修参加者数	2人	0人
費用計	a	62,763	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	1,100	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	61,663	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

項目2：救急医療の確保に要する経費 **繰入金** **87,573千円**

－（細目1）救急医療部門運営費

当院は、三重県精神科救急医療システムに参画し、県内全域から救急患者を受入れ、後方支援病院として夜間・休日における精神科救急、輪番病院からの再送による3次救急対応などに取り組み、自傷・他害のおそれが強い措置患者を積極的に受け入れています。

これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
三重県精神科救急システム支援に係る経費	給与費	65,019	救急車受入患者数	75人	40人
	(収益)	956	時間外救急患者数	230人	210人
措置鑑定・入院受入に係る経費	給与費	2,108	鑑定入院受入数	3件	3件
	空床確保分 (収益)	12,164 0			
認定看護師養成に係る経費	給与費	8,068	認定看護師養成数	1人	0人
	経費 (収益)	1,170 0			
費用計	a	88,529	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	956	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	87,573	総務省決算統計区分	医業収益－他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目3：保健衛生行政事務に要する経費 **繰入金** **13,141 千円**

－（細目4）災害拠点病院に要する経費

当院は、災害や事故等において、被害者等のこころのケアができるようチームを組織するとともにPTSDの受診相談等に対応できるよう職員のスキルアップを図っています。また、津市の総合防災訓練にチームを派遣するなど、実際の災害時における対応が図れるよう普段からの取組準備をしており、これらに係る費用を一般会計から繰り入れています。

※PTSD（外傷後ストレス障害。突然の衝撃的な出来事を経験することによって起きる特徴的な精神障がい）

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
災害派遣精神医療チーム(DPAT)派遣研修・防災訓練参加等	給与費	5,168	災害派遣精神医療チーム(DPAT)研修実施回数	3回	2回
	経費	238			
費用計	a	5,406	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	5,406	総務省決算統計区分	医業収益－他会計負担金	

－（細目6）院内保育所運営に要する経費

当院は、働く看護師の育児支援のために院内保育所を運営しており、常時9名程度の幼児の保育を実施しています。これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
病院内保育施設の運営に係る経費	委託費	7,077	看護師確保充足率	100%	100%
	(収益)	1,152			
費用計	a	7,077	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収入計	b	1,152	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	5,925	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計補助金	

－（細目7）認知症疾患医療センター運営に要する経費

当院は、県の認知症疾患医療に基づいて、認知症に関する相談業務や精神科医師の鑑別診断、パンフレット等による情報提供を行っています。併せて、当院が指定を受けている中勢伊賀圏域における認知症疾患医療センターの運営を行っており、これに係る費用を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
認知症疾患医療センター運営経費	給与費	1,810	認知症専門病棟稼働率	80%	74%
費用計	a	1,810	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	1,810	総務省決算統計区分	医業収益－他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目 4 : 経営基盤強化対策に要する経費 **繰入金** **46,599 千円**

- (細目 2) 医師及び看護師等の研究研修に要する経費

当院では、従来から医師及び看護師等の人材育成のための研究研修支援を行っており、医療の質の向上及び医療従事者のスキル向上のための費用の一部を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
医師・看護師等の研究研修費の一部	研究研修費	1,514	専門資格取得者数	1名	0名
			専門研修派遣者数	2名	0名
費用計	a	1,514	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-他会計補助金	
差引繰入金	a-b	1,514	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計補助金	

- (細目 4) 共済組合追加費用の負担に要する経費

恩給制度から共済年金制度への移行に伴う共済組合追加費用の負担について、一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
共済組合追加費用経費	給与費	45,085	-	-	-
費用計	a	45,085	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-他会計補助金	
差引繰入金	a-b	45,085	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計補助金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目6：特殊医療に要する経費

繰入金

66,710千円

－（細目7）アルコール医療に要する経費

当院は、アルコール依存症治療について、予防からアフターケアにまで至る治療法を確立し、県内で唯一のアルコール専門病棟を活用しながら対応しています。また、県内のアルコール医療研究会や断酒会への支援を通じアルコール治療にかかるネットワークづくりに貢献するなど、県内への普及活動にも努めています。

これらの取組に係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
アルコール依存症治療に要する経費	給与費	152,906	アルコール依存症入院患者数(延べ)	13,505人	10,638人
	材料費	16,041	アルコール依存症外来患者数(延べ)	5,000人	4,424人
	経費	47,551			
	減価償却費	6,584	アルコール依存症紹介患者数	100人	93人
	企業債利息	2,060			
	繰延勘定償却(収益)	2,143			
		190,335			
費用計	a	227,285	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	190,335	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	36,950	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

－（細目8）認知症治療に要する経費

当院は、認知症治療病棟を設置し、専門医療の提供を行っており、介護老人保健施設や一般診療科で対応が困難な重度認知症患者を中心に入院患者として受け入れています。

これらの取組に係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
認知症医療に要する経費	給与費	155,472	認知症治療病棟入院患者数	40.0人/日	37.3人/日
	材料費	19,890			
	経費	58,963			
	減価償却費	8,164			
	企業債利息	2,554			
	繰延勘定償却(収益)	2,656			
費用計	a	247,699	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	236,011	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	11,688	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

- (細目9) 精神科早期介入に要する経費

当院は、精神疾患の早期発見・予防の観点から「精神科早期介入事業」に取り組んでおり、精神科における『早期発見・早期支援・早期治療』の拠点として『ユースメンタルサポートセンターMIE (YMSC-MIE)』の運営を行っています。

これらに係る費用を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
精神科早期介入事業取組に要する経費	給与費	17,916	早期介入対応件数	200人	151人
	経費	156			
費用計	a	18,072	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	18,072	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計負担金	

項目7：建設改良に要する経費(収益的収支分) 繰入金

44,164千円

企業債償還金(利息)に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
企業債償還金(支払利息)	支払利息	44,164	-	-	-
費用計	a	44,164	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	44,164	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目8：精神病院運営割高経費

繰入金

521,040千円

当院は、精神科急性期医療の拠点病院として県内の精神科医療水準の向上と地域生活支援体制の整備を図っていく必要があります。そのため、統合失調症をはじめとした急性期医療の充実、認知症医療などの専門医療対策、コメディカルを中心とした多職種による早期介入・支援、リハビリ・社会復帰支援の取組を充実させ、在院日数の短縮化、長期入院患者の退院率の向上を図るなど、早期社会復帰を支援していきます。

これらに係る費用についてその収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
入院基本料における一般科と比較して低額に設定されている精神科診療報酬との差額による不採算経費	給与費	315,600	医療保護入院患者数	200人	361人
			措置診察数	50人	47人
			措置入院患者数	15人	18人
救急・急性期医療の充実に要する経費	給与費	64,544	平均在院日数	120.0日	138.5日
			新規患者の寛解率の向上	60%	65%
			長期入院患者の退院率(※)		
重度療養・処遇困難者に要する経費	給与費	25,067	・1年以上の長期入院患者退院促進率	13%	21%
			・入院から1年以内に退院にできなかった率	10%	3%
地域生活支援・社会復帰推進体制に要する経費	給与費他 (収益)	181,364	医療福祉相談件数	200件	215件
		120,207	心理検査件数	400件	404件
施設維持管理に要する経費	経費 減価償却費 支払利息 繰延勘定償却	18,428	少人数プログラム実施件数 (作業療法)	25,000件	24,681件
			少人数プログラム実施件数 (デイケア)	13,000件	12,858件
高額検査機器の維持・運用に要する経費	給与費他	17,305	高度医療機器利用回数		
			C T	1,100回	1,361回
			脳波計	200回	132回
臨床心理士による心理療法に要する経費	給与費 (収益)	20,680	生化学自動分析装置	100,000回	122,206回
		1,741			
費用計	a	642,988	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	121,948	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	521,040	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目10：公的基礎年金拠出金に要する経費 繰入金

56,312 千円

公的基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
公的基礎年金拠出金	給与費	56,312	—	—	—
費用計	a	56,312	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	a	0	決算区分	医業外収益—他会計補助金	
差引繰入金	a-b	56,312	総務省決算統計区分	医業外収益—他会計補助金	

項目12：建設改良に要する経費(資本的収支分) 繰入金

245,727 千円

-(細目1)建設改良費

こころの医療センターの施設整備に係る経費の一部を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
建設改良費	建設改良費	32,840	—	—	—
費用計	a	32,840	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入—県費負担金	
差引繰入金	a-b	32,840	総務省決算統計区分	資本的収入—他会計負担金	

-(細目2)企業債償還金

企業債償還金(元金)に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
企業債償還金(元金)	企業債償還金	212,887	—	—	—
費用計	a	212,887	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入—県費負担金	
差引繰入金	a-b	212,887	総務省決算統計区分	資本的収入—他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

2. 一志病院

項目1：人材育成に要する経費 **繰入金** **21,853千円**

－（細目1）医師・看護師等の人材育成に要する経費

地域医療を担う医師の不足が深刻な状況にあり、総合的な診療に対応できる医師の養成・確保が急務となっています。一志病院では、三重大学医学部と連携し、このような医師（家庭医）を育成し供給していく取組を全国に先がけて推進しており、家庭医の臨床研修のフィールドとしてその育成に取り組んでいます。また、白山高校等の看護実習にも協力して取り組んでいます。
これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
初期研修医の養成に係る経費	給与費 経費	5,703 249	初期研修医・医学生受入数	49人	68人
医学生の養成に係る経費	給与費 (収益)	5,881 0			
看護師の養成に係る経費	給与費 経費 (収益)	8,722 1,302 4	看護実習生受入数	24人	18人
費用計	a	21,857	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	4	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	21,853	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

項目2：救急医療の確保に要する経費 **繰入金** **35,535千円**

－（細目1）救急医療部門運営費

一志病院は、津市白山・美杉地域を診療圏とする病院であり、救急告示病院として安全・安心を支えるセーフティネットの視点から、休日、夜間も含めた24時間365日の救急患者の受入を行っています。これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
救急医療の確保に要する経費	給与費	12,800	旧久居消防管内救急車搬送数に占める当院の救急患者搬送シェア	10.0%	10.3%
	材料費	1,671			
	経費	32,290			
	減価償却費	2,960			
	企業債利息	61			
	(収益)	14,247	救急患者受入件数 (救急車搬送患者含む)	1,000人	1,348人
費用計	a	49,782	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	14,247	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	35,535	総務省決算統計区分	医業収益－他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目 3 : 保健衛生行政事務に要する経費 繰入金 14,442 千円

- (細目 9) 医療行政に要する経費

一志病院での家庭医育成拠点の運営及び寄附講座の設置は、県の医療政策の一環として、将来の地域医療の確保と医師不足を解消するための施策として取り組んでいるものであり、これらに係る費用の一部を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
指導医確保に要する経費	給与費	14,024	-	-	-
費用計	a	14,024	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	14,024	総務省決算統計区分	医業収益-他会計負担金	

- (細目 12) 集団検診・医療相談等に要する経費

地域住民が安心して暮らすためには、疾患の予防や早期発見を目的とした予防医療の取組を推進していく必要があります、これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
住民検診に伴う不採算額	給与費	10,823	予防医療受診件数	1,300件	1,377件
	材料費	745			
	経費	5,795			
	(収益)	16,791			
費用計	a	17,363	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	16,945	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	418	総務省決算統計区分	医業収益-他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目4：経営基盤強化対策に要する経費 **繰入金** **229,957千円**

－（細目1）不採算地区に立地することにより要する経費

一志病院は、立地条件等から総務省基準による「不採算地区病院」に該当します。当院が診療圏とする津市白山・美杉地域は高齢化、過疎化が著しく進んでおり、診療圏の人口は減少傾向にありますが、入院施設を有する唯一の病院として、当該地域の地域医療を担っていることから、これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
不採算地区に立地する同規模病院の医業収支の平均額	給与費	172,911	1日あたり入院患者数	37.0人	38.1人
高額機器（X線TV、生化学自動分析、X線CT、多項目自動血液分析各装置）に係る不採算額	給与費	59,771	不採算機器使用回数		
	材料費	2,960	X線TV装置	200回	222回
	経費	7,212	生化学自動分析	13,000回	12,392回
	減価償却費	4,580	X線CT	1,500回	1,423回
	支払利息 (収益)	0 29,070	多項目自動血液分析	5,000回	5,160回
費用計	a	247,434	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	29,070	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	218,364	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

－（細目2）医師及び看護師等の研究研修に要する経費

一志病院では、従来から医師及び看護師等の人材育成のための研究研修支援を行っており、医療の質の向上及び医療従事者のスキル向上のための費用の一部を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
医師・看護師等の研究研修費の一部	研究研修費	1,121	総合的な診療に関する研修派遣者数	7名	7名
費用計	a	1,121	地方公営企業法上の区分	17条の3（補助）	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－他会計補助金	
差引繰入金	a-b	1,121	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計補助金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

- (細目4) 共済組合追加費用の負担に要する経費

恩給制度から共済年金制度への移行に伴う共済組合追加費用の負担について、一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
共済組合追加費用経費	給与費	10,472	—	—	—
費用計	a	10,472	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益—他会計補助金	
差引繰入金	a-b	10,472	総務省決算統計区分	医業外収益—他会計補助金	

項目6：特殊医療に要する経費

繰入金

13,607千円

- (細目6) 生活指導、訪問指導に要する経費

著しく高齢化が進む旧一志郡西部地域(特に旧美杉村)は、公共交通機関による交通アクセスの不便さもあり、在宅医療のニーズが高いことから、地域の診療所や介護施設、保健師やケアマネージャー等と連携し、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーション等の在宅療養支援に取り組むことにより、地域医療の確保・充実に貢献していきます。

これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
訪問診療に要する経費	給与費	17,902	訪問診療延べ訪問件数	560件	987件
	材料費	527			
	経費	1,354	訪問看護延べ訪問件数	2,150件	2,416件
	(収益)	6,176			
費用計	a	19,783	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	a	6,176	決算区分	医業外収益—負担金	
差引繰入金	a-b	13,607	総務省決算統計区分	医業外収益—他会計負担金	

項目7：建設改良に要する経費(収益的収支分)繰入金

467千円

企業債償還金(利息)に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
企業債償還金(支払利息)	支払利息	467	—	—	—
費用計	a	467	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益—負担金	
差引繰入金	a-b	467	総務省決算統計区分	医業外収益—他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目10：公的基礎年金拠出金に要する経費 繰入金

12,990 千円

公的基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
公的基礎年金拠出金	給与費	12,990	—	—	—
費用計	a	12,990	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益—他会計補助金	
差引繰入金	a-b	12,990	総務省決算統計区分	医業外収益—他会計補助金	

項目12：建設改良に要する経費(資本的収支分) 繰入金

10,907 千円

— (細目2) 企業債償還金

企業債償還金(元金)に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
企業債償還金(元金)	企業債償還金	10,907	—	—	—
費用計	a	10,907	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入—県費負担金	
差引繰入金	a-b	10,907	総務省決算統計区分	資本的収入—他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

3. 志摩病院

項目3：保健衛生行政事務に要する経費 繰入金 765,465 千円
 - (細目9) 医療行政に要する経費

平成24年度から指定管理者制度を導入している志摩病院の管理運営に当たって、指定管理者に対し政策的医療を実施するために必要な経費を交付するとともに、安定的、継続的な管理運営、業務の確実な実施、経営基盤の強化のための資金を交付する目的で繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
政策的医療交付金		485,780			
経営基盤強化交付金		251,857			
特例措置交付金等		27,828			
費用計	a	765,465	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	765,465	総務省決算統計区分	医業収益-他会計負担金	

項目7：建設改良に要する経費(収益的収支)繰入金 32,601 千円

企業債償還金(利息)に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
企業債償還金(支払利息)	支払利息	32,601			
費用計	a	32,601	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	32,601	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目12：建設改良に要する経費（資本的収支分） 繰入金

492,366 千円

－（細目1）建設改良費

志摩病院の管理運営に係る器械器具の整備等に要する経費の一部を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
建設改良費	建設改良費	558	—	—	—
費用計	a	558	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入－県費負担金	
差引繰入金	a-b	558	総務省決算統計区分	資本的収入－他会計負担金	

－（細目2）企業債償還金

企業債償還金（元金）に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
企業債償還金（元金）	企業債償還金	491,808	—	—	—
費用計	a	491,808	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入－県費負担金	
差引繰入金	a-b	491,808	総務省決算統計区分	資本的収入－他会計負担金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

4. 県立病院課

項目3：保健衛生行政事務に要する経費 繰入金 78,825 千円

- (細目9) 医療行政に要する経費

県立病院課では、県立病院の組織人事、経営企画、財務全般及び県議会・情報公開の対応などの行政対応事務を行っており、これらに係る費用について、一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
県立病院課職員給与費のうち、行政的な役割に対応する部分	給与費	78,825	-	-	-
費用計	a	78,825	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	78,825	総務省決算統計区分	医業収益-他会計負担金	

項目4：経営基盤強化対策に要する経費 繰入金 4,879 千円

- (細目2) 医師及び看護師等の研究研修に要する経費

県立病院では、従来から医師及び看護師等の人材育成のための研究研修支援を行っており、医療の質の向上及び医療従事者のスキル向上のための費用の一部を一般会計から繰り入れています。(各県立病院で執行、あるいは病院間で連携して執行する経費の一部を県立病院課で受け入れています。)

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
医師・看護師等の研究研修費の一部	研究研修費	415	(各病院で取組)	-	-
費用計	a	415	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-他会計補助金	
差引繰入金	a-b	415	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計補助金	

- (細目4) 共済組合追加費用の負担に要する経費

恩給制度から共済年金制度への移行に伴う共済組合追加費用の負担について、一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
共済組合追加費用経費	給与費	4,464	-	-	-
費用計	a	4,464	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-他会計補助金	
差引繰入金	a-b	4,464	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計補助金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目7：建設改良に要する経費（収益的収支分）繰入金

13 千円

企業債償還金（利息）に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
企業債償還金（支払利息）	支払利息	13	—	—	—
費用計	a	13	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	13	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

項目10：公的基礎年金拠出金に要する経費 繰入金

4,612 千円

公的基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
公的基礎年金拠出金	給与費	4,612	—	—	—
費用計	a	4,612	地方公営企業法上の区分	17条の3（補助）	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－他会計補助金	
差引繰入金	a-b	4,612	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計補助金	

項目11：児童手当に要する経費

繰入金

15,955 千円

児童手当に要する経費を繰り入れています。（県立2病院の経費を一括して県立病院課に計上しています。）

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
病院事業庁職員に対する児童手当	給与費	15,955	—	—	—
費用計	a	15,955	地方公営企業法上の区分	17条の3（補助）	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－他会計補助金	
差引繰入金	a-b	15,955	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計補助金	

平成28年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目12：建設改良に要する経費（資本的収支分） 繰入金

1,013 千円

-（細目2）企業債償還金

企業債償還金（元金）に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	H28目標	H28実績
企業債償還金（元金）	企業債償還金	1,013	—	—	—
費用計	a	1,013	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入—県費負担金	
差引繰入金	a-b	1,013	総務省決算統計区分	資本的収入—他会計負担金	